

鍼灸久姿塾 福山城月見櫓会

昔々いやそんな昔ではない昭和の中頃から信州上田の温泉郷に鍼灸の豪傑どもが集まり酒を酌み交わし鍼灸の奥深さを喧々諤々語りあっていたような。

代田文誌、倉島宗二、塩沢幸吉、木下晴都、清水千里、米山博久、三木健二、森秀太郎達である。

その名を「如月会」と云い、関西ではこの会に入れてもらう事を夢見て日々精進していた鍼灸師も多かったような。

そして、時は流れ備後の国福山城月見櫓に於いて現代未来の鍼灸を語る、「鍼灸久姿塾福山城月見櫓会」。

眼下には福山駅そして市街が広がる月見櫓。

美味しい酒を飲みながら本音で語る鍼灸道。きっと明日の臨床のヒントが見つかるはずです。



日時:9月22日(木/祝日)午後1時(13:00)～

会場:福山城月見櫓2階大広間

内容:ほろ酔い座談会

一部 講演 「産前産後の骨盤変化」

二部 座談会 「これからの鍼灸/鍼灸師」



メインゲスト

仁木 小弥香 (にき さやか) 徳島しのはら鍼灸院

鍼灸マッサージ師・助産師

助産師として病院勤務の後、鍼灸マッサージ師となる。

四国医療専門学校在学中より、徳島の経絡治療勉強会に参加(皆勤賞)し、スキンタッチ活動にも積極的に参加した。

助産師会の親子教室講師経験もあり、現在も訪問相談を受け持っている。

コーディネーター 杉原 朝香(福山地区鍼灸師会 普及部長)

- 参加費 : ポトラック形式 自分の飲み物(アルコールもちろん可)
食べ物+α(チョット皆さんにお裾分け分も)

☆ 参加申し込みは不要です。

当日当時間にお酒片手にお集まりください